

4. 成人市中肺炎の重症度別患者数等

成人市中肺炎患者さんの人数を重症度別に集計しました。重症度分類は、A-DROP スコアを用いています。

| 重症度 | 患者数 | 平均在院日数 | 平均年齢 |
|-----|-----|--------|-------|
| 軽症 | 58 | 18.66 | 79.23 |
| 中等症 | 21 | 25.23 | 81.92 |
| 重症 | 8 | 29.53 | 83.15 |
| 超重症 | 2 | 12.5 | 81.5 |
| 不明 | 0 | 0 | 0 |
| 総計 | 89 | 17.18 | 65.16 |

解説

人工呼吸・栄養管理を含む全身管理が必要な事例に対しても呼吸ケアチーム（RCT）、栄養サポートチーム（NST）など全ての職種が連携しチーム医療を行い高度な医療にも対応しています。また、高齢者の肺炎では入院期間が長期化傾向となることから早期に退院支援であるMSWと連携し、安心して療養施設や在宅へ向けた診療を行っております。

集計方法、集計条件

- ・ 集計対象患者は令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）退院患者とする。
- ・ 成人の市中肺炎につき重症度別に示す。
- ・ 重症度分類はA-DROPスコアを用いる。
- ・ 重症度の各因子が一つでも不明の場合には不明とする。
- ・ 10件未満の数値の場合は、個人が特定される為（－）としています。